



2014年11月5日

宿泊先を探す人と貸したい人をつなげるオンラインサービス Airbnb (エアビーアンドビー)
Airbnb ニューヨークシティマラソンの公式スポンサーに

**今年のハイライトは、「視覚障がい」を持つ若きランナー
Simon Wheatcroft (サイモン・ホイトクラフト) さんの完走！**

Airbnb (エアビーアンドビー)

宿泊先を探す旅行者(ゲスト)と空部屋を貸したい人(ホスト)をつなぎ、快適で安全な宿を提供する Airbnb (本社: 米国カリフォルニア州サンフランシスコ、日本語名: エアビーアンドビー、以下: Airbnb、ウェブサイト: <https://www.airbnb.jp/>) は、2014年から3年間、世界最大級の市民マラソンである「ニューヨークシティマラソン」の公式スポンサーとなりました。2年ぶりの開催となった今年「ニューヨークシティマラソン」は、5万人ものランナーが出場し、42.195キロの距離を200万人もの観衆でスタートからゴールまで切れ目なく埋め尽くされました。また声援の数がゴールに近づくに従って多くなり、ランナーを感動のゴールへと後押しし、世界中のランナーたちに興奮を与え、大成功を収めました。

今開催中も多くの観光客がニューヨークシティを訪れました。Airbnbの調べでは、11月1日・2日の週末だけで1万人を超える観光客が Airbnb を利用しました。その中の73%が海外からの観光客で、その内訳は88か国にも及びました。

この「ニューヨークシティマラソン」で、Airbnb は Simon Wheatcroft さん(サイモン・ホイトクラフト、以下: サイモン) という32歳の一人のランナーを応援しました。サイモン・ホイトクラフト氏は、18歳の時に網膜色素変性症という、網膜の視細胞が退行変性する病気を患い、「法定盲人」(legal blind) という病気の認定を受けました。この病気は遺伝が関係しており、米国立衛生研究所(NIH)によると、米国ではおよそ4,000人に1人の割合で発症しています。

サイモンさんは、スマートフォンアプリなどを活用しながら主要マラソン大会にまで出場するようになった盲目のランナーです。彼はニューヨークシティマラソンを完走するために、42.195キロ以上を走るマラソン大会を、ガイドランナーの助けを借りて何度も完走してきました。盲目の彼がマラソンを完走するまでには地道な努力が必要で、フットボールピッチのゴールポスト間を行ったり来たりするところから始め、歩道や道端の草地沿いを何度も歩いてコースを記憶し、公道を走るようになったといいます。

今回世界最大級のマラソン大会「ニューヨークシティマラソン」にて、サイモン氏は無事完走を果たし、障がいを持つ世界中の方々に多くの感動を呼び、希望や夢を与えてくれました。

個人宅などの空き部屋を有料で貸し借りできる、世界で爆発的な人気を遂げているウェブサービス Airbnb は今後も、旅を愛するより多くの皆さまに、このような社会的活動を通して、多くの興奮や喜びをお届けできることを願っています。



Simon Wheatcroft (サイモン・ホイートクラフト) さんの完走!



Airbnb (エアビーアンドビー) について

Airbnb は、2008 年 8 月にカリフォルニア州サンフランシスコに創立されました。Airbnb は、世界中で部屋を短期で貸したい人がユニークな宿泊施設を登録する一方、旅行などで宿泊先を探している人が現地の登録宿泊施設を検索・予約することができるという、信頼性の高いコミュニティマーケットプレイスです。Airbnb のサイトへは、PC・携帯端末を問わずアクセスできます。Airbnb は、アパートに 1 晩、お城で 1 週間、別荘で 1 ヶ月滞在するなどの多種多様な滞在ニーズに対応すると共に、190 カ国 34,000 を超える都市や街で多様な価格帯のユニークな旅行体験を提供しています。世界クラスのカスタマーサービスを完備し、ユーザコミュニティを拡大している Airbnb は、空いている部屋を世界中の人々に紹介し、宿泊者先を探す旅行者（ゲスト）と空部屋を貸したい人を繋げる役割を果たしています。詳細は www.airbnb.jp をご覧ください。

Airbnb 日本語サイト

<http://www.airbnb.jp/>